

ボールゲーム・ネット型ゲームにおける評価基準に対する手立て【思考・判断・表現】

	C	B	A
低学年 (ボールゲーム)	規則の工夫を提示し、選ばせる。	ゲームの場や規則の中から、楽しく行うために自己に適した場や規則を選んでいる。 教師の助言・チーム内での話し合い・動画視聴によって自分やチームに合った規則に気付かせる。	ゲームの場や規則の中から、楽しく行うために自己や <b>チームの特徴</b> に応じた場や規則を選んでいる。
	望ましい動作や言葉(ワークシート等)を例示する。	ボールを投げたり蹴ったりするときに行った工夫を、動作や言葉で友達に伝えたり、カードに書いたりしている。 児童の望ましい動作や言葉を紹介することで、新たな気づきや方法を共有する。	ボールを投げたり蹴ったりするときに行った <b>新たな気づきや方法</b> を、動作や言葉で友達に伝えたり、カードに書いたりしている。
		ボールを捕ったり止めたりするときに行った工夫を、動作や言葉で友達に伝えたり、カードに書いたりしている。 児童の望ましい動作や言葉を紹介することで、新たな気づきや方法を共有する。	ボールを捕ったり止めたりするときに行った <b>新たな気づきや方法</b> を、動作や言葉で友達に伝えたり、カードに書いたりしている。
		ボールが飛んだり、転がったりしてくるコースに入ることについて友達のよい動きを動作や言葉で友達に伝えたり、カードに書いたりしている。 児童の望ましい動作や言葉を紹介することで、新たな気づきや方法を共有する。	ボールが飛んだり、転がったりしてくるコースに入ることについて友達のよい動きを動作や言葉で友達に <b>何度も</b> 伝えたり、カードに <b>何度も</b> 書いたりしている。
中学年 (ネット型ゲーム)	規則の工夫を提示し、選ばせる。	コート内でのボールの触球回数、得点の入り方などの規則を選んでいる。 教師の助言・チーム内での話し合いによって自分やチームに合った規則に気付かせる。	コート内でのボールの触球回数、得点の入り方などの規則を <b>自分やチーム</b> の特徴に応じて選んでいる。
	いくつかの作戦を提示し、選ばせる。	自分とチームの友達との連携を踏まえた作戦を選んでいる。 ゲーム①での相手の特徴に焦点を当て、分かたりしたことをチームで会話させる。	自分とチームの友達との連携と、 <b>相手チームの特徴</b> を踏まえた作戦を選んでいる。
	望ましい動作や言葉、絵図(ワークシート等)を例示する。	易しいネット型ゲームで、攻めや守りの際の工夫を、動作や言葉、絵図などを使って、友達に伝えている。 他のチームの声掛けやプレイの例示をして、自分のチームの参考にさせる。	易しいネット型ゲームで、攻めや守りの際の工夫や <b>声を掛け合う連携などのいろいろなよいプレイ</b> を、動作や言葉、絵図などを使って、友達に伝えている。
高学年 (ネット型ゲーム)	規則の工夫を提示し、選ばせる。	自陣でボールに触れることができる回数を設けてプレイの制限をするなどのルールを選んでいる。 教師の助言・チーム内での話し合い・動画視聴によってこれまでのゲームで使ったルールを基に、付け加える等して、新たなルールに気付かせる。	自陣でボールに触れることができる回数を設けてプレイの制限をするなどのルールを選ぶとともに、 <b>新たなルール</b> を提案している。
	いくつかの作戦を提示し、選ばせる。	チームの特徴に応じた作戦を選び、自己の役割を確認している。 ゲーム①での自チーム個人の役割に焦点を当て、動画確認をしたり、分かたりしたことをチームで会話させる。	チームの特徴に応じた作戦を選び、自己や <b>仲間</b> の役割を確認している。
	望ましい動作や言葉、絵図(ワークシート等)、動画教材を例示する。	簡易化されたネット型ゲームで、自己や仲間が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って、他者に伝えている。 動画視聴等の時に、攻めの場合、守りの場合を分けて考えさせ、これまで学習した内容を生かして具体的に動作等を基に話し合いをさせる。	簡易化されたネット型ゲームで、自己や仲間が行っていた <b>攻めと守り</b> の動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って、他者に <b>詳しく</b> 伝えている。